

長崎市立三川中学校 学校だよりHP

「緑のそよ風」

第2号 令和7年4月18日(金)

文責 校長 井上博之



○ 令和7年度 学校教育目標、学校経営方針

4/1(火)に校長として着任し、まず最初に先生方一人一人と面談し、「学校の課題」と「どのような学校にしたいか」について聞きました。次に、「学校教育の目的」について私の考えを職員会議でお伝えし、4/2(水)に学校教育目標と学校経営方針を示しました。その一部を抜粋してご紹介します。(学校HP教育目標に詳細を掲載しております)

【学校教育について】(職員室通信No.1より)

私たち教師の仕事は「教育」です。教育は、その時代背景、社会や環境によって、求められるものが変わることもあるが、目的の本質は、「全ての人々の、幸福につながっていくためにある」また、「全ての人々の幸福につながらなければ教育の意味はない」と私は思います。では、全ての人とは？「教育の対象とする児童・生徒は勿論、保護者、地域の方々」そして「先生方」も含まれると私は考えます。

では、「幸福」とは何か？「その人がそれぞれに感じる幸福観によって異なるが、『こうなったら自分は幸福だ』と感じる状態」であり、教育によって、全ての人が、「ああ、幸せだなあ」「よかったなあ」と思うことが今よりも、少しでも増えていく⇒つまり、生活の質(QOL=Quality of life)の向上につながっていくことが重要だと思っています。

そのために、校長としてできることは何かを考え、皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えています。

【学校教育目標】

令和6年度の学校評価やその分析と先生方のご意見を参考にして、令和7年度の学校教育目標を以下のように設定しました。

1. 学校経営基本理念

日本国憲法及び教育基本法、並びに長崎県・長崎市の教育方針、教育振興基本計画等に基づき、社会や環境の変化に柔軟に対応しながら多様な文化や価値観を理解し、心身ともにたくましく「生きる力」を身につけ、生涯にわたって自他の幸福を目指し、主体的に行動できる人間を育成する。

教職員は豊かな感性と子どもへの深い愛情をもち、教育公務員としての責務を自覚し、常に研究と修養により広い見識と高い指導力を身につけ、組織的・計画的に生徒の指導や支援を実践する。そして、学校・家庭・地域社会が一体となって、本校教育活動の推進と充実に努める。

2. 校訓 「自律・共生・創造」について

○ 「自律」 「自らの行動や考えを自分で律することができる」

そのために「自己コントロール力」を身につけ、自分自身で立てた規範(ルールやきまり、約束事)に従い行動できる。自分の力で自分を正しく規制できる力を育てる。

○ 「共生」 「多様性を認め合い、対等な関係を築きながら共に生きること」

そのために、他者の気持ちや立場を理解しようと努力しコミュニケーション力と人権意識の向上を図る

○ 「創造」 「これまでになかった新しいものや考え方、価値を生み出すこと」

そのために、多くの知見や知識に触れ、学び、さまざまな体験をしながら、主体的に自由な発想やアイデアを生かし、失敗を恐れず挑戦する姿勢を育む。

3. 令和7年度学校教育目標

自他の幸福の実現に向け、失敗を恐れず主体的に挑戦する生徒の育成

幸福の実現に向け ⇒ 自分のなりたい姿を考える、まずはありのままの自分を素直に受け入れ、自己理解のうえで、自分に合った目標を設定できる。思い描いた目標に向かって、今でことに全力で取り組み、客観的に評価し、修正できる自己調整力を高める。

自他の幸福 ⇒ 自分だけ（自己中心）でなく、友人や周りの人の幸せを考えることができる。友達の努力や幸福のための取り組みを応援する。支えあう。誰とでも協力できる力～他者理解、コミュニケーション能力の向上、人権意識の向上を目指す。 ⇒ **共生**

目標達成に向けた取り組みを通して自己コントロール力、自己指導能力を高め、主体性を伸ばす。 ⇒ **自律**

失敗を恐れず主体的に挑戦 ⇒ 失敗から学ぶ。安心して失敗できる環境＝教師の姿勢、人間関係や学級風土、学校風土作り、自己決定とチャレンジできる時間、場所、状況づくり。自己指導能力の向上により自分たちの問題を自分たちで解決する能力を高める。

主体的に ⇒ 教師の支援の下で、可能な限り生徒自らが意欲的に行動できる場を設定する。（日々の授業、学校行事、生徒会活動、総合的な学習の時間等）これまでの既成概念にとらわれず、自由な発想で新しいもの、考え方、価値化観をつくる ⇒ **創造**

失敗の不安、恐れから「主体的に行動しない」「行動できない」状況から、生徒それぞれが、新しいことに挑戦するチャンス（機会）、安心して挑戦できる場を意図的に設定する。

（1）めざす学校像

- 明るく、活気がある学校
- 秩序があり、安全で安心して学べる学校
- 保護者との信頼関係を築き、地域を愛し、地域から愛される学校



（2）めざす生徒像

- 夢や目標に向かって努力し、幸福の実現を目指す生徒
- 失敗を恐れず、勇気をもって挑戦を続ける生徒
- 思いやりを持ち、多様性を理解して誰とでも協働できる生徒



（3）めざす教師像

- 公教育の担い手としての自覚と目的意識を持った職員
- 職務と研修に励み、教育者（専門職）としての資質・能力、指導力の向上をめざして努力を続ける職員
- 生徒と共に学び、挑戦し、生徒・保護者や地域に信頼される職員



私たち教職員は、生徒の成長を陰で支え（黒子として）、励まし、勇気づけながらも、新しい発想、アイディア、創造性を大切にし、みんなで協力しながら学校の課題解決に向かって取り組む姿勢を大切にする。職員の和と信頼関係を大切にし、お互いに支えあえる、温かく、風通しの良い職場環境を目指す。

